

東広島市文化財保存活用地域計画の策定について

1 策定の背景

平成 29 年度に、地域の文化財（指定・未指定問わず）を総合的に保存・活用し文化財を活かしたまちづくりを進めていくためのマスタープランとして、文化芸術振興基本法に基づき「東広島市歴史文化基本構想」を策定した。これを踏まえたアクションプラン（行動計画）として、「東広島市文化財保存活用地域計画」を今年度中に策定することとしている。

2 計画の概要

(1)計画期間

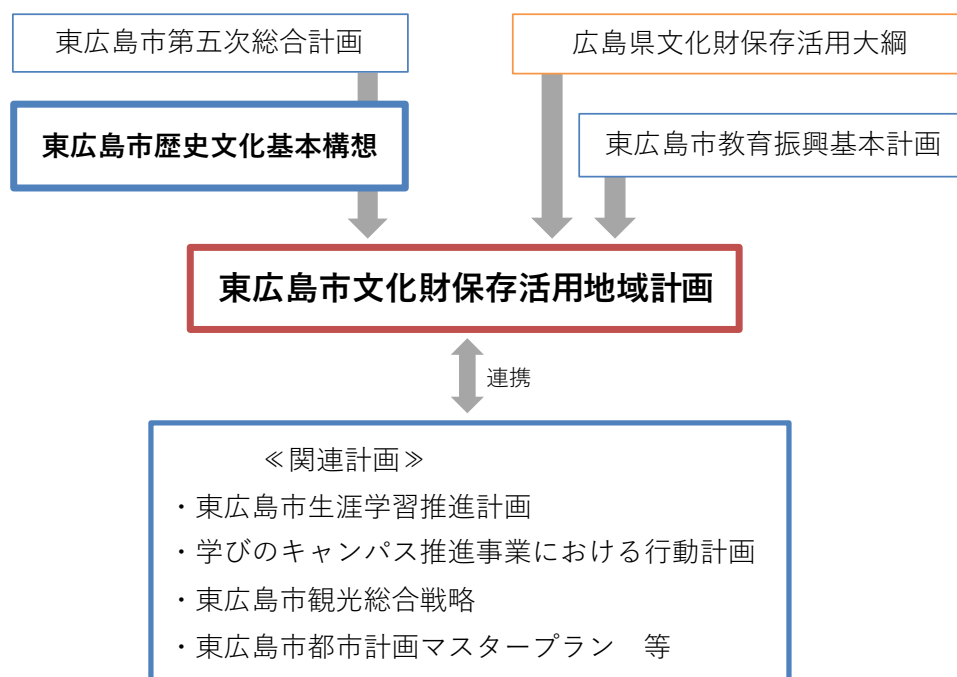
令和 7 年度～16 年度(10 年間)

(2)基本的な方向性（案）

- ① 歴史文化の調査を進め、保護・継承の足掛かりを築く（調査）
- ② 市民とともに東広島の文化財を守り、継承する（保存）
- ③ 歴史文化を知り、歴史文化に親しむ（活用）
- ④ 文化財を守り、伝えるための体制を整備する（組織・体制）

(3)他計画等との関連

「広島県文化財保存活用大綱」のほか、「第五次東広島市総合計画」、「東広島市教育振興基本計画」等の関連する他の個別計画との整合を図る。



3 策定の体制

諮問委員会である東広島市歴史文化基本構想策定委員会で審議し、策定作業を進めている。

氏 名	所 属 団 体 等	所 掌 分 野	備 考
石川 典子	(公社)東広島市観光協会事務局長	観 光	
今田 幸博	東広島郷土史研究会副会長 市文化財保護審議会会長	郷 土 史	委員長
大藤 由美子	元教諭 元市文化財保護審議会委員	動 物	
兒玉 伸泰	元東広島市立高屋西小学校校長 西条小学校教諭	学 校 教 育	
佐竹 昭	広島大学名誉教授 元広島県文化財保護審議会委員 市文化財保護審議会委員	古 代 史	職務代理者
ウェルナー・ シュタインハウス	百舌鳥・古市古墳群世界遺産学術委員会委員	考 古 学	
竹岡 訓子	元小学校校長 スクールソーシャルワーカー	地 域 づ くり	
谷川 大輔	近畿大学工学部准教授	建 築 史	
徳永 京子	東広島ボランティアガイドの会会長	観 光	
向田 裕始	元広島県教育委員会文化財課課長 廿日市市文化スポーツ振興事業団理事 市文化財保護審議会委員	文化財・民俗	

4 策定に向けたこれまでの取組み

- ・地域でのワークショップ・勉強会の開催（平成 30 年度～令和 5 年度）
各地域の文化財の保存と活用に関する取組み・課題・未指定文化財の所在等に関する聴き取り調査及び意見交換
- ・未指定文化財の調査（平成 30 年度～令和 6 年度）
過去の悉皆調査の再整理、現地調査、上記ワークショップでの聴き取り調査等

5 策定に向けた今後のスケジュール（予定）

令和 6 年 10 月	教育委員会定例会へ素案報告
令和 6 年 11 月	議会へ素案報告
令和 6 年 11 月～12 月	パブリックコメント
令和 6 年 12 月	教育委員会定例会へパブリックコメントの結果報告
令和 7 年 1 月	議会へパブリックコメントの結果報告
令和 7 年 2 月	策定委員会へ諮問 教育委員会定例会へ議案提出
令和 7 年 7 月	文化庁による計画の認定